



「春を待つ長命寺ヨットハーバー」 鶴川 西村喬昌 画



編集発行
 竜王町老人クラブ
 連合会
 No.74

新年のづあいさつ

会長 片岡津留夫



新年明けましておめでとうございます。皆様にはご家族をお迎えのことと存じます。

昨年は老人クラブ活動に格別なご協力とご指導ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

超高齢化社会を迎える中、高齢者が住み慣れた地域で健やかに暮らして活動できる環境を作り上げていくことが、ますます重要となっています。

そのような状況の中にあつて、私達老人クラブ会員は、これまでも各地域において「健康・友愛・奉仕」の三大運動をはじめ、高齢者の生きがいと健康づくりを進める多彩な活動の展開をし、人生の完成期とともにする仲間づくりを進めてきました。

昨年より始めてのスタートでしたが、ひきしまったマッチョな体で生涯現役



をめざして、「男性介護予防教室」を「こ組」を開催して多くの参加をいただき、出席者の皆さんから強い体力が出来たと喜びの声を伺っております。

そんな事を思う時、老人クラブの役割は大きいと思われまます。組織を生かして絆を大切にし、より大きな生きがいを見出し、そのために活動に可能な限り参加することに意義があると思ひます。

今後は町行政を中心に各行政機関と関係諸団体が協力し、各单位老人クラブと連携を密にして、将来に向けて魅力ある活動が展開出来ますように、自ら研鑽を積み、高齢者福祉の向上発展のため貢献して行くことが大切であります。

最後になりましたが、各单位老人クラブの益々のご発展と、会員皆様のご健康をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

前向きな心の中より

ボケ知らず

豊熟に

今日も元気に感謝する





竜王町老人クラブ大会開催

第5回

「創造と連帯の輪を広げて一心豊かな二十一世紀を一」テーマに掲げて、第5回竜王町老人クラブ大会を9月25日に町公民館ホールにおいて、約300名の参加者を迎え、開催することが出来ました。

本大会を契機として、私たち老人クラブは、これからも一層、自助・共助の精神を発揮し、連帯と協働、支え合いの輪を広げながら「地域の担い手」として「ゆとり・うるおい・やすらぎ」に満ちた心豊かな地域づくりに取り組み、高齢者福祉の向上に期するものです。

第一部の式典では、開会の言葉で始まり、物故者への黙祷、町民憲章の唱和、片岡会長のあいさつに続き優良老人クラブ表彰、金婚者への祝辞等が贈呈されました。そして、井上昇滋賀県老人クラ



ブ連合会長をはじめ田中秀樹住民福祉主監（町長代理）、小森重剛議会副議長からご祝辞を賜り、引き続き大会宣言が山添絹枝運営委員より高々と読み上げられ、参加者全員の賛成により採択されました。

第二部の研修では、公民館熟年大学と共催で、「ふるさと寄席文福一座」の座長で落語家 桂文福師匠らによる「桂文福のご長寿寿席」―高齢者が地域を元気にする―と題して、落語をはじめ河内音頭や相撲甚句、桂まめだの大道芸（さらまわし、玉すだれ）など大喜利バラエティ、館内大爆笑の渦に包まれ、時間の経つのも忘れて、大変有意義なひと時を過ごしました。

第三部のアトラクションは、新旧の本部役員女性部を中心として楽しい踊りや健康体操が披露されました。また湖南市よりグループ名クローバーの皆さんによるギター演奏が披露され、大きな拍手とともに大会を終了しました。

今回の大会で、優良老人クラブ表彰並びに金婚者祝辞を受けられました方々は次のとおりです。

●優良老人クラブ表彰

島 老人クラブ
西横関老人クラブ

●金婚者祝詞

- 伴 清・頼子 (鏡)
- 竹内 章雄・はつ子 (須恵)
- 知禿 侃・宗子 (弓削)
- 片岡津留夫・茂子 (弓削)
- 中島 光雄・穂積 (弓削)
- 松瀬壽英彦・初恵 (弓削)
- 西村 盈蔵・康子 (橋本)
- 北村 健三・定子 (小口)
- 徳谷 清・恵美子 (岡屋)
- 山本 久・富佐枝 (山中)
- 住田 善和・芳江 (林)
- 安井 養治・敬子 (綾戸)
- 澤 徳造・政子 (加與丁)
- 澤 伊三男・政子 (岩井)
- 山添 智市・たつ子 (岩井)
- 勝見 弘一・智世子 (田中)
- 高橋 春次・はる (田中)
- 山本 三郎・綾子 (田中)
- 谷村太一郎・和枝 (東出)



竹村 英夫・幸子 (西出)
寺嶋 道男・マサ子 (新村)
石井 啓介・綾子 (西山)

金婚を祝っていただき

林 住 田 善 和

平成二十四年九月二十五日第五回竜王町老人クラブ大会が竜王町公民館に於いて開催されました。

その席上に於いて金婚式を迎えられました町内二十三組の皆様と共に招きをいただき、片岡老人クラブ連合会会長様より祝詞と記念品を贈呈いただきました。当日は大ホール一杯に各集落より会員の皆様にもお集まりいただき、来賓の各位と共に私達をお祝いしていただき大変有難うございました。衷心より厚く御礼申し上げます。

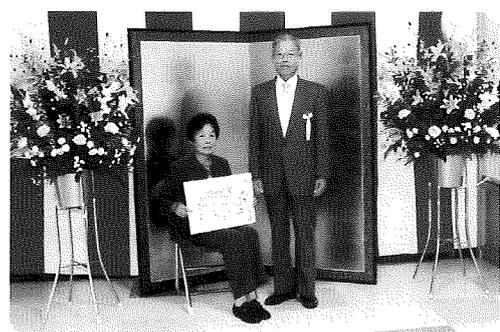
さて、過ぎし五十年間という年月は大変長く到底自分一人で生活出来るものではなく、地域の皆様を始め大勢の皆様のお支えがあつて、この良き日に幸い巡り合わせていただく事が出来たと思っております。この上のない喜びで感謝の気持ちで一杯でございます。

近時、高齢化社会が進行する中で、老人の境遇も大きく変化して

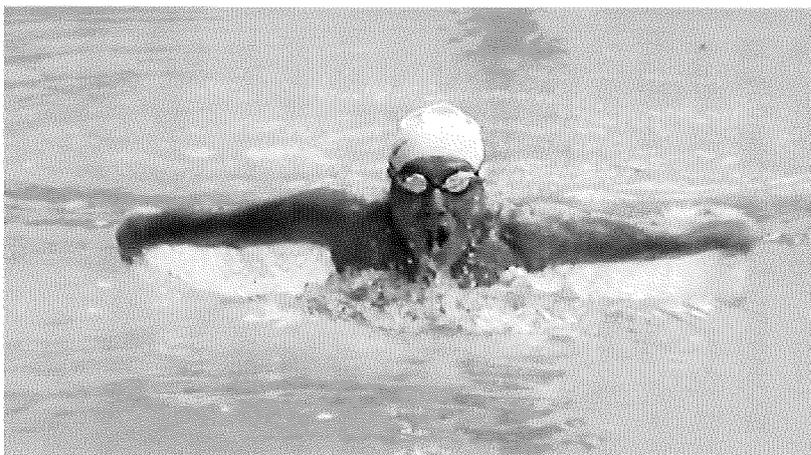
来ている様に思います。幸い竜王町老人クラブ連合会は今日まで歴代の役員皆様の大のご尽力により、全国で有数の組織が確立された立派な団体だと思っております。

これからも激変する社会情勢の中で老人クラブ連合会の使命も重要となって来るものと思われれますので、何時迄も老人が仲良く手を携えあつて楽しく暮らせる地域づくり、町づくりを微力を傾注して行きたいと念じております。

最後になりましたが、役員の皆様、また会員皆様の益々のご多幸とご健康をご祈念申し上げます。御礼の言葉とさせていただきます。



すでに新聞紙上でご存知の方もおられると思いますが、私たちの仲間が、水泳の全国大会でご活躍されている様子をご紹介します。



神田利三朗さんが 八十歳で金メダル獲得!

日本マスターズ2012で日本新記録連発!!

岡屋老人クラブの神田利三朗さん(元老ク連会長)は、昨年五月から十月までの半年間に、千葉、宮城県仙台、大阪、京都等で開催された全国マスターズ水泳大会(マスターズとは、十八才から一〇〇才位までの人たちが五才ごとの年令区分でタイムを競い合う大会)に出場され、すべての大会で優秀な成績を収められました。

獲得されたメダルは金メダル九個、銀メダル二個、銅メダル二個という素晴らしい結果です。しかもその内、八十才から八十四才の百メートルバタフライでは、二度も「日本新記録」を樹立されました。ライバルに勝つての日本新記録での金メダルであり、うれしそうです。

三年半前に背骨を二本骨折さ

れ医師から「車椅子の生活も覚悟を」と言われ、入院もせず自宅での懸命なりハビリからの「奇跡的な復活」です。そして快拳です。

当地に教師として赴任された時は、プールがなく溜め池やダムで練習して国体に出場されていたので、選手仲間から『ため池の国体選手』と言われていました。

それから五十七年間精進され、今でも一日一〇〇〇〜一五〇〇メートルを週五日間練習されています。我々の老人クラブの仲間から、全国大会でトップクラスとして活躍されている方がおられる事は、誇らしい事であり、励みになります。「自分へのチャレンジはまだまだ続ける」と言っておられます。

今後とも精進され、一層のご活躍を期待しています。





1時間600円からレンタルが可能! 受付は0748-57-1241まで

株式会社 竜王自動車

株式会社 竜王自動車グループ **ONIX** オニキス竜王 **ロータス竜王** ロータス竜王

新車・中古車センター 本社 整備工場 竜王自動車 検索

(0748) 57-1241 (0748) 57-0121 <http://www.ryuujidousya.com/>

■水曜日定休日(日曜日・祝祭日は営業しております)

サッシ・ガラス・電気機器加工
オーダー家具設計・施工・住宅資材
建設業 滋賀県知事許可(般-20)第42158号

昭栄産業株式会社

〒520-2522 滋賀県蒲生郡竜王町岩井257-1
TEL (0748) 57-0504(代)
TEL (0748) 57-0525(木工部)
FAX (0748) 57-0458



男性介護予防教室
「をとこ組」に参加して

七里 今井 幸治

チ体操を思いだし、我流で毎日二十分くらいして、ジョギングを散歩に変え、二キロほど毎朝続けています。

そんな時、「をとこ組」のチラシをいただき、参加させていただき続けています。椅子に掛け、ボールやタオルをもって体をほぐしていきます。

説明を聞きながら、先生の体操に合わせてのストレッチ体操です。一時間十分、あつという間に終わり、心地良い感触が残ります。

この教室は腰痛予防や正しい歩き方を重点に教えて頂け、私のリハビリにぴったりの内容です。

聞けば腰痛に悩む人はたくさんおられるようですし、この講座は老人クラブの行事として大変有意義な行事と思います。

これからも続けて頂き、たくさんの方が受講されるといいと思います。

私は、三年前交通事故に遭いました。朝のジョギングをしていた時、交差点の横断歩道で出勤を急ぐドライバの右折車にあたられ腰を強く打ちました。当時、寝返りも困難でした。それから半年、整形外科医に通い、ようやく、生活に支障のない程度に直してもらいました。

しかし、農作業をしたとき、腰痛が残り、一時間も続けられないので、二十分くらい仰向けになって休みます。

そこで、以前に習ったストレッチ



湖南省老人クラブ連合会との交流会開催される

去る八月三日(金)、湖南省老人クラブ連合会より、仲西恭介会長以下十四名の本部役員さん方が来町され、本町老人クラブ連合会との交流会が開催されました。

湖南省は、人口五万五千人余りであり、六十五歳以上の高齢者人口は九千五百人余りです。

当市の老人クラブ数は三十三クラブ、会員数二、四六〇名であり、

加入率は約二五・六%です。

当日は、両市町の老人クラブ活動状況について紹介があり、活発な意見交換がされました。特に、①連合会の運営と事業の取り組みについて ②新会員募集と若年高齢者の加入促進について ③友愛訪問について ④女性部の取り組みについて等々が話し合われました。

このようにして、あつという間に時間が過ぎて大変有意義な交流会となりました。



明けまして
おめでとうございます

今年も楽しい1年で
ありますように...

村井酒店

竜王町島
有線 57-0402

役員研修旅行に参加して

西横関 富 家 治 夫

今年度も、老人クラブ連合会役員・単位老ク会長・女性部長による「ことひら温泉」への研修旅行が十月二十四日～二十五日の一泊二日で開催されました。

町内最大の会員数の団体であり、年間を通じて諸事業また催し物が行



われ、又各地区においても、環境整備・若い方たちへの支援等と幅広い活動を実施されておられるところでもあります。

今回の研修旅行は、役員皆様の日頃のご苦労に対して慰安を兼ねるとともに今後の活動の意見交換等を行う楽しいバスの旅となりました。

一日目は、明石海峡大橋を渡り淡路島を縦断して「源平の古戦場・屋島」へと進めていただき、屋島の頂上からは瀬戸内海の島々を眺めながら雄大な景色を堪能することが出来ました。道中「讃岐富士」を車窓から眺めながら宿泊地「ことひら温泉」に無事に到着をいたしました。

早速温泉につかり日頃の疲れを癒し、夜は宴会で相互の親睦を計り皆さんと共に語り合いながら、ホテルでの一夜を楽しく過ごすことが出来ました。

二日目、早朝より十数名の方が琴平さんに参拝され元気な姿を見て、自分との体力差を痛感いたしましたものです。

ホテルを出発して、第一の研修地、善通寺の参拝をいたしました。善通寺は弘法大師が建立されたお寺であるとガイドさんより拝聴し、立派な

境内を眺めながら大師のお姿を偲ばせていただきました。又、四国八十八ヶ所の札所でもあり、白装束に杖といったいでたちで参拝されておられる方も見受けられました。一路バスは瀬戸大橋を渡り、私自身初めて伺う「むかし下津井回船問屋」を見学し、瀬戸内海で漁をされていた漁師さんの往時の面影を偲ぶことが出来ました。

楽しく有意義な二日間を過ごさせ



人権学習会および交通安全教室開催

本年度も、去る十一月十九日(月)に町防災センター二階大会議室において、人権学習会および交通安全教室を開催致しましたところ、本部署員はじめ単老ク会長・女性部長さん

ていただき、会員皆様の日頃のご精進のお陰で無事帰路につくことが出来感謝をいたしております。

竜王町老人クラブ連合会の会員加入率は、県下でも一番多いと聞いており、今後も多くの方に呼びかけて活動の基盤となるように願っています。

今後の竜王町老人クラブ連合会が益々発展することを祈って筆を置きます。

五〇名余の参加をいただきました。

人権学習会では、「より豊かにながら、いきいき暮らすために」をテーマに、町教育委員会社会教育指導員の堀尾秀治氏よりパワーポイントを使って講話をいただきました。

交通安全教室では、近江八幡警察署交通課の港係長より「高齢者の交通安全について」最近の事例等を交えながらお話をいただき、県警高齢者交通安全推進室ふれあいチームの皆さんによる寸劇で、歩行中の高齢者の交通事故を防止するための様々な取り組みについて、楽しく分かりやすく教えていただきました。

交通事故のない明るい新年を会員挙げて迎えましょう。

第五十一回滋賀県老人クラブ大会に参加して

—受賞の喜び—

川守 吉 田 留 夫



けて、健康で明るくいいきいと輝いて高齢者を過ごすための活動「おたっしや教室」等を自主的に行い、地域住民とともに地域の活動にも積極的に取り組んでいます。また、会員の加入促進についても会員一丸となって取り組んでおります。

こうした日頃の取り組みが、今回の受賞に当たって評価されたもので、これまで礎えを創って頂いた諸先輩方に深く感謝とお礼を申し上げます次第です。

続いて、来賓の祝辞を受け、受賞者の謝辞、大会宣言が力強く朗読されて参加者全員一致で採択されました。

記念講演として、全国老人クラブ連合会理事・事務局長 齋藤秀樹氏より「老人クラブ五〇年、過去・現在・未来」と題して、お話をいただきました。

お話の内容は、全国老人クラブ連合会が発足して今年で五〇年が経ち、十一万クラブ、七百万人の会員組織で、歴史と伝統がある団体であ

り、「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を展開している。

また、災害等支援での老人クラブパワーは凄い。「国内外の災害等支援に今までに五〇億円―東日本大震災には救援拠金八億円、元気袋十一万袋」等。

午後からは、サークル活動発表があり、竜王町より新田の本部役員女性部の皆さんによる「三百六十五歩のマーチ」の曲に乗って、リズムカルな踊りが披露されました。

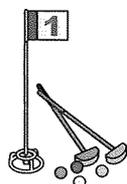


今年も連合会主催の高齢者グラウンドゴルフ大会を10月4日(木)に開催いたしました。参加者54チーム、350名余の選手が日頃の練習の成果を遺憾なく発揮して、老人クラブ連合会長杯を競いました。

また、ホールインワン指定ホールは18名の方々達成されました。

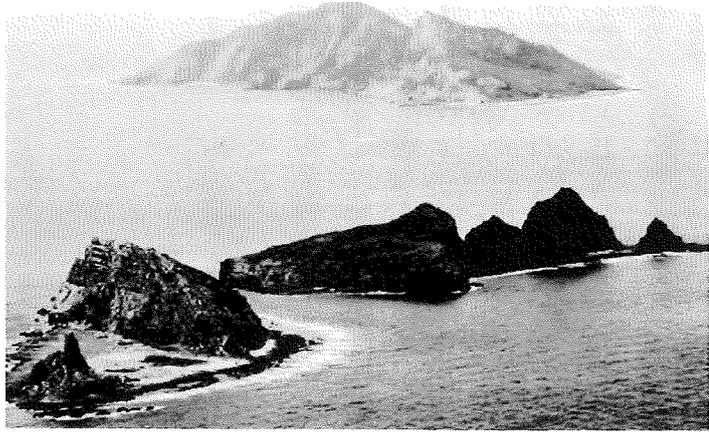
以下、成績は次のとおりです。

- 優勝 橋本Bチーム
- 準優勝 岩井Aチーム
- 第三位 橋本Cチーム



回顧録 II 尖閣に思う

川上 甲 津 國 雄



日本外交の昨今は、ロシア（北方領土）、中国（尖閣）、韓国（従軍慰安婦・竹島）等、隣国から難題を吹っかけられ、その対応に八方塞がりの苦慮を強いられています。社会主義国家・人治体制の国家と、遅ればせながら日本のように民主主義国家・法治体制の国家とは全く比べようありません。今から約四十年前（昭和四九年）の古い話で誠に恐縮ですが、私は

当時のソ連（現ロシア）のモスクワとレニングラード（現サンクトペテルブルク）の「ロシア正教」を関係者一行の一員として訪れた時は、当時はまだ「米・ソ冷戦末期」の時代で、日本人や日本の旅客機などは、自由に出来ない入出禁止原則の時代でもありました。

まだ世界の一部から、「ソ連はスパイと密告の国、鉄のカートン」、「中国は捏造とウソの国、竹のカートン」、「韓国はパクリとウリナラ・ハングル」と揶揄されている時代でもありました。

つまり『党』と『軍』と『政権』を一手に掌握してないと安心出来ないという体制でした。

事前のレクチャーと実際の見聞を要約すると、（当時）

一、仮定の敵を政権外につくり、国民の不満をそこに向かわせておく。これを失敗すると、そのホコ先が政権中枢に暴徒化する。

二、彼等の歴史観は、一政権一歴史。ボスが代わると価値観も変わる。時として、前任の

権者でも逮捕され、死者の墓まで徹底して破壊する。

三、権者は裁く人、万民は裁かれる人。権者の一人が自由で他の人は奴隷ヘーゲル。

四、スパイと密国主義。寝食を共にする夫婦や、例え同僚仲間でも、常に二重三重の見えない監視に監視がついている。

五、土地・その他の私有財産は認めず、住所移動の自由もない。あるのは国家目標の遂行と命令を守るだけ。

六、男は銃を持った軍人。女は国家公務員という労働者。

七、国家ボスの交替時には、その力量を見せしめる為、最も貪欲に発揮する。

わが国はこれからも、社会体制の違う、これらの近隣諸国と仲良くつき合う事は、至難のわざであると思うのは、私だけではないと思います。

以上、私の老婆心からもわからないが、同時に日本だけに居てはわからない。今だから言えること。

（わが回想録より）

くらしに安心を

東京海上日動代理店

株式会社 OHIO

大橋 修博
大橋

竜王町西横関277

Tel. 0748-58-0984



苗養鶏場

滋賀県蒲生郡竜王町岩井

事務所営業 TEL 0748 (57) 0123

FAX 0748 (57) 0471

千燈祭について

西川 中松 増 三

毎年九月十日の厄日がすぎると千燈祭が行われます。各戸五百円の寄付を集め当日の経費にあてます。老人会が主体となり実施しています。

今年は九月十日で九時から諸準備を先づ「かわらけ」を乗せる枠組を拝殿の周囲に組立て、その上に一〇〇〇個のかわらけを乗せ、種油（食用油）とともしびを入れて夕方六時頃老人会全員がロースクで点火します。風が強いのでビニールシートで風をとめます。

拝殿前に座敷を作り各人がそれぞれ家庭料理の入った重箱を持ちより神酒がまかなわれ、にぎやかな懇談の場がもたれます。特にかわらけの火が一齐に点火されると幻想的な雰囲気になり会話がはずみます。

昔から行われている伝統行事であり、五穀豊穡、自然の恵みに感謝し、収穫の安全を祈念する行事となっています。

翌日は老人会全員で後始末をします。女はかわらけの油を除きお湯できれいにみがき上げ、男は枠組の片付けであります。私達は、先輩から受け継いだこの伝統行事を引き続き続けて行きたいと思っています。

昔から農業を中心とした神事や農村の伝統文化「虫おくり」豊作を感謝する新嘗祭等々氏神を中心とした農村文化が末長く続いて行くことを祈念したいと願っています。

奉仕作業に参加して

鶴川 図 司 泰 子

平成二十四年度の事業計画、福祉施設への友愛訪問とボランティア活動。

去る十二月七日「万葉の里」と「ケアセンター蒲生野」へ本部役員・支部女性部長三十五名が参加いたしました。始めに両施設長さんに竜王町老人会会長さんより友愛の品が手渡されました。どちらの施設長さんからもお喜びの言葉の言葉を頂きました。

その後、職員さんより本日の清掃内容の説明を聞き作業に取り掛かりました。窓ガラス拭きが主な作業でした。広い施設の中ですので、本当にお役に立てた作業が出来たかと心残りに思いましたが、最後に「お陰で、美しく気持ちよくなりました」と喜んで頂き安堵いたしました。もう少し高い所の窓拭きも充分に出来るよう用具を持参して参加する必要があったかなあと反省もいたしました。

ダイルムでは何人かの利用者さんにお出合いする事が出来、なかなか時間を過ごす事が出来ました。



OKAYAMA

総合建設業

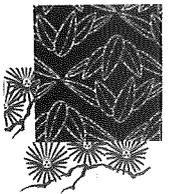
株式会社 岡山建設

〒520-2531 滋賀県蒲生郡竜王町山之上3313番地

TEL 0748-57-0461/FAX 0748-57-0463

http://www.okayama-kensetsu.biz

龍王の友



開巻 平成二十四年十一月三十日(金)
企画 竜王町老人クラブ連合会

●二評通り高点

- 一 無理なこと 渡ってみたい 虹の橋 是る
- 二 糸を引く 断てぬ未練の 影法師 美代子
- 三 目に浮かぶ 母の笑顔と 温もりと 喜代美
- 四 夜が長い 晩学の灯を 点す窓 うめ
- 五 夜が長い 追憶染める 老いまくら 松江
- 六 夜が長い 私をみたま 文机 友心
- 七 やがて来る 終焉の幕 如何にせん 正二
- 八 水臭い いじめ助ける 修羅憎む 功
- 九 やがて来る 花は散る日を 意識せず 惠美子
- 十 餅につく 天狗の鼻が 高すぎる 美代子

●多評通り

- 一 夜が長い 晩学の灯を 点す窓 うめ
- 二 糸を引く 断てぬ未練の 影法師 美代子
- 三 夜が長い 追憶染める 老いまくら 松江
- 四 やがて来る 終焉の幕 如何にせん 正二
- 五 やがて来る 風雪たえて 春を待 花子
- 六 水臭い 釜飯分けた 仲なのに 友心
- 七 目に浮かぶ 胸躍らせた 青き春 ちゑ子
- 八 餅につく 天狗の鼻が 高すぎる 美代子

寿の部



●古株鏡水宗匠選

- 天 目に浮かぶ 母の笑顔と 温もりと 喜代美
- 地 無理なこと 渡って見たい 虹の橋 是る
- 人 餅につく 纏れた糸が ほどけない ツユ子
- 二 水臭い 情薄れる 世が哀し うめ
- 三 餅につく 天狗の鼻が 高すぎる 美代子
- 四 無理なこと 枯木に花を 咲かせたい ヒサ子
- 五 真に受けて 至誠貫く 男意地 正二
- 六 無理なこと 器に過ぎた 花枯れる 友心
- 七 真に受けて 信じた私が バカだった 友心
- 八 餅につく 親の虚栄が 子の重荷 美代子
- 九 真に受けて 甘い言葉の 罫に落ち ちゑ子
- 十 無理なこと まだそちらには 逝けません 功
- 追吟 目に浮かぶ 嬉しい時も 泣く時も 判者

●糸岡旅人宗匠選

- 天 無理なこと 渡って見たい 虹の橋 是る
- 地 目に浮かぶ 山野を駆けた 幼き日 敏枝
- 人 水臭い いじめ助けぬ 修羅憎む 功
- 二 目に浮かぶ 友と遊んだ あの小川 ヒサ子
- 三 水臭い 行先言わぬ 若夫婦 山路
- 四 真に受けて つい乗せられた 電話口 美代子
- 五 無理なこと 器に過ぎた 華を盛る 正二
- 六 無理なこと 替ってやりたい 子の苦情 信子
- 七 目に浮かぶ 郷愁誘う 幼な日々 松江
- 八 真に受けて 甘い言葉の 罫に落ち ちゑ子
- 九 水臭い 隣も今は 遠い人 ツユ子
- 十 無理なこと 子に期待する 親子 花子
- 追吟 無理なこと 自然が造る 造形美 判者

●川平寿石宗匠選

- 天 無理なこと 散らずしほまず花のまま 松江
- 地 真に受けて 一攫千金 夢に見る 健一郎
- 人 餅につく 天狗の鼻が 高すぎる 美代子
- 二 無理なこと 冥土の旅の 往復を 信子
- 三 水臭い いじめ助けぬ 修羅憎む 功
- 四 餅につく 持て余される 酒の癖 功
- 五 水臭い 釜飯分けた 仲なのに 友心
- 六 目に浮かぶ 電話向うの 笑い声 信子
- 七 目に浮かぶ 胸躍らせた 青き春 ちゑ子
- 八 餅につく 多い課題に 足りぬ智恵 喜代美
- 九 真に受けて その気にさせた 罪な人 惠美子
- 十 無理なこと 若さ誇示する 老の見栄 美代子
- 追吟 無理なこと 生身の体 永久望む 判者

●安井弥衣宗匠選

- 天 餅につく 買うは容易 粗大ごみ 信子
- 地 無理なこと ごみ処理せずに 稼働する ちま
- 人 水臭い 情が薄れる 世が哀し うめ
- 二 真に受けて 押し込めた証に 罪背負う 久千代
- 三 餅につく 離島紛争 先見えず 勇
- 四 水臭い 別居暮しが 当り前 ヒサ子
- 五 無理なこと 双てに花は 男のエゴ 美代子
- 六 餅につく 原子禍の村 いつ戻る 大和
- 七 真に受けて 自責の念に 諭される うめ
- 八 餅につく 持て余される 酒の癖 功
- 九 真に受けて 地団駄踏んでる 日記帳 正二
- 十 水臭い 隣も今は 遠い人 ツユ子
- 追吟 餅につく 新婚別居が 大流行 判者

老の部



● 寺田昇雲宗匠選

天 夜が長い 晩学の灯を 点す窓
 地 やがて来る 風雪たえて 春を待つ
 人 雪の朝 穢れが消えた 銀世界
 二 千支は何 聞かれて濁す 女意地
 三 雪の朝 梅一輪に 綿帽子
 四 糸を引く 断てぬ未練の 影法師
 五 夜が長い 月に問いかけ 歌を詠む
 六 千支は何 今年で幾度 巡ったか
 七 夜が長い ドラマの佳境の サスペンス
 八 雪の朝 声が駆け出す ランドセル
 九 やがて来る 哀歎尽きぬ 共白髪
 十 糸を引く 不況の余波が 消え去らず
 追吟 夜が長い 趣味三昧で 余生満つ

うめ 花子 ちま 陽子 美代子 美代子 ちま 美代子 美代子 まさ江 功 まさ江 敏枝 判者

● 神田吟月宗匠選

天 夜が長い 読書三更灯に 耽ける
 地 夜が長い 私を満たす 文机
 人 やがて来る 花は散る日を 意識せず
 二 千支は何 星占いに 賭けた恋
 三 雪の朝 無垢一点の 寂を抱く
 四 夜が長い テレビドラマは 夢の中
 五 雪の朝 俗世の汚れ 寄せつけず
 六 夜が長い 追憶染める 老まくら
 七 雪の朝 声が駆け出す ランドセル
 八 やがて来る 終焉の幕 如何にせん
 九 夜が長い 晩学の灯を 点す窓
 十 やがて来る 永久の旅出に 置く心
 追吟 昼も図書館通いづめです

功 友心 恵美子 喜代美 美代子 美代子 まさ江 松江 功 正二 うめ 竹声 判者

● 西村吟雪宗匠選

天 夜が長い 追憶染める 老まくら
 地 やがて来る 終焉の幕 如何にせん
 人 糸を引く 断てぬ未練の 影法師
 二 雪の朝 白い絨毯踏む 神秘
 三 千支は何 聞かれて濁す 女意地
 四 やがて来る 蓮華のうてなに 乗るように
 五 夜が長い 私をみたく 文机
 六 糸を引く 凧蒼天に 舞い上る
 七 やがて来る 花は散る日を 意識せず
 八 夜が長い 好きな詩む 至福時
 九 千支は何 我が家は豊かな 動物園
 十 雪の朝 無垢一点の 寂を抱く
 追吟 夜が長い 「君の名」遠き 名ドラマ

松江 正二 美代子 正二 陽子 花子 友心 まさ江 恵美子 陽子 松江 美代子 判者

● 山中利和詞宗選

天 糸を引く 断てぬ未練の 影法師
 地 やがて来る 冥土の旅も 穏やかに
 人 雪の朝 南天の実の より朱し
 二 千支は何 我が家は豊かな 動物園
 三 やがて来る 散るを惜まぬ 花として
 四 夜が長い 想い巡らす 事多く
 五 千支は何 卵が寅を 飼っている
 六 雪の朝 子雀元氣 靴の跡
 七 やがて来る 定め悲しき 世の別れ
 八 糸を引く 思い出だけが いつ迄も
 九 雪の朝 比良に輝く 銀屏風
 十 やがて来る 春を信じて 励む日々
 追吟 糸を引く 故郷帰る 日は遠し

美代子 ヒサ子 武雄 松江 恵美子 うめ 友心 喜代美 山路 ひろし 久千代 敏枝 判者



平成24年7月1日改定
 <平成24年6月1日以降のお申込みから適用>

老人クラブ傷害保険のご案内

クラブ活動型
 年間掛金 **500円**
 クラブの行事や活動によく出かけるという方におすすめ

補償内容	クラブ活動型 500円		補償なし
	活動中のケガの場合	活動中以外のケガの場合	
死亡保険金	50万円		
後遺障害保険金	50万円		
入院保険金日額 <small>(注)</small> (1事故につき30日限度)	1,000円		
通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	650円		

さらに 充実補償の **1,000円**、**2,000円** もあります。

総合型
 年間掛金 **3,500円**
 24時間いつでも、どこでもケガが心配という方におすすめ

補償内容	総合型 3,500円	
	クラブ活動型 活動中のケガの場合	24時間型 活動中以外のケガの場合
死亡保険金	50万円	115万円
後遺障害保険金	165万円	—
入院保険金日額 <small>(注)</small> (1事故につき30日限度)	50万円	750円
通院保険金日額 (1事故につき30日限度)	1,750円	500円
	650円	1,150円

さらに 充実補償の **5,000円**、**10,000円** もあります。

(注)手術保険金のお支払い額は、手術の種類に応じて入院保険金日額の10倍、20倍または40倍となります。

☞ 総合型のクラブ活動中のケガの場合は、**白地** + **薄いグレー** の合計 **黒色** の補償額が支払われます。
 ☞ 総合型のクラブ活動中以外のケガの場合は、**薄いグレー** のみの補償額が支払われます。

連合会の活動

平成24年7月～12月まで

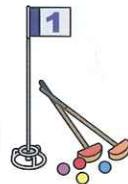
7月

- 3日 男性介護予防教室
- 4日 広報委員会
- 6日 女性部料理教室・健康教室 31名参加
- 10日 男性介護予防教室
- 12日 県老ク創造推進員等研修会& ニューススポーツリーダー研修会 於・県立長寿社会福祉センター 3名参加
- 13日 広報委員会
- 14日 高齢者健康ウォーキング
- 17日 男性介護予防教室
- 20日 第33回高齢者ゲートボール大会 於・ドラゴンハット 154名参加
- 23日 県老ク第3ブロック調整会議
- 24日 男性介護予防教室
- 26日 広報委員会
- 27日 美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)
- 31日 男性介護予防教室



10月

- 4日 第20回高齢者グラウンドゴルフ大会 於・ドラゴンハット 352名参加
- 13日 高齢者健康ウォーキング
- 17日 男性介護予防教室
- 18日 本部三役会議
- 24日～25日 役員研修旅行 源平の古戦場「屋島」&瀬戸内海三橋めぐり ことひら温泉 1泊2日の旅 38名参加
- 26日 美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)
- 31日 男性介護予防教室



11月

- 7日 男性介護予防教室
- 9日 広報委員会
- 10日 高齢者健康ウォーキング
- 14日 第51回滋賀県高齢者老人クラブ大会 於・県立文化産業交流会館 34名参加
- 14日 男性介護予防教室
- 19日 人権学習・交通安全教室 於・町防災センター 51名参加
- 21日 男性介護予防教室 広報委員会
- 28日 男性介護予防教室
- 29日 県老ク高齢者支援活動研修会・女性委員会 於・県立長寿社会福祉センター 10名参加
- 30日 冠句巻開き
- 30日 美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)



8月

- 3日 湖南市老人クラブ連合会との交流会 於・町公民館 32名(湖14・竜18)参加
- 3日 本部三役会議
- 7日 男性介護予防教室
- 17日 第三回運営委員会
- 21日 県老ク女性委員会
- 28日 男性介護予防教室



9月

- 3日 本部三役会議
- 4日 男性介護予防教室
- 6日 県老ク連高齢者総合支援活動研修会 於・草津アマカホール 3名出席
- 8日 高齢者健康ウォーキング
- 11日 男性介護予防教室
- 18日 男性介護予防教室
- 25日 第5回竜王町老人クラブ大会 於・町公民館ホール 約300名参加
- 26日 男性介護予防教室
- 28日 美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)

12月

- 5日 男性介護予防教室
- 7日 万葉の里 ケアセンター蒲生野奉仕作業 35名参加 高齢者(90歳以上)及び寝たきり会員 年末友愛訪問 対象者 150名
- 11日 広報委員会
- 12日 男性介護予防教室
- 19日 男性介護予防教室
- 21日 美化推進対策事業(散乱性ごみ収集)

編集後記 政治も不安定で経済も低迷したまま暗いニュースが多い世の中ですが、新しい年が少しでも良い年になるように願う次第です。「読みやすい広報誌」をモットーに編集をしまいましたが、我々編集委員

も今回の発行で最後となりました。不慣れで不十分だった紙面にはお許し下さい。ご投稿にご協力いただいた皆様に感謝し、併せて会員皆様の御多幸を祈念してペンをおきます。(編集委員)

